

| | | | | | | |
|-----------------------------|--|-------------------------------|----------|-------|-------|------------|
| プロジェクト | Sumita Wellness Town Project ～健康まちづくり推進事業～ | | | | | (計画書 P.31) |
| K P I | 目標指標 | 特定健康診査の受診率 | | | | |
| | 目標値 | 60 % 以上 | | | | |
| 各年度の実績値 | R 2 | R 3 | R 4 | R 5 | R 6 | |
| | 44.0 | 43.0 | 47.0 | 47.0 | 45.6 | |
| 達成率 | 73.3% | 71.7% | 78.3% | 78.3% | 76.0% | |
| 出典 | 令和7年度保健活動計画及び令和6年度保健活動実績書 | | | | | |
| 分析 | <p>これまで、対象者への個別通知、広報の充実、40歳節目無料検診等の対策を講じているが、令和6年度の受診率は45.6%であり、昨年度と比較して1.4ポイント下回る結果となった。</p> <p>令和6年度の特定健診受診率は、県平均46.4%、気仙管内平均41.2%（大船渡市38.2%、陸前高田市45.5%）と、県平均をわずかに下回っている状況である。</p> <p>令和2年度と令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から、特定健診だけでなく同時期のがん検診も受診控えで受診率が低下した。令和4年度と令和5年度は、健診受診票に受診勧奨チラシを同封したことにより受診率は改善したが、令和6年度は、チラシのマンネリ化もあり受診率が低下したと思われる。</p> | | | | | |
| 前計画で実施した主な事業 | | | | | | |
| 事業名 | 取組内容 | | | | | |
| 【保福】各種健診等の実施 | 特定健康診査、若年者健康診査、高齢者健康診査、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、結核健康診断、前立腺がん検診、骨粗しょう症予防検診を実施 | | | | | |
| 【保福】健康に関する情報発信と相談対応 | <p>町産業まつり会場に「健康づくりコーナー」を設置し、血圧測定、血流測定、骨密度測定、体組成測定を、総合検診会場で野菜摂取量測定を実施し自分のカラダが見える化することにより、個々の健康管理に役立てていただいた。</p> <p>総合検診結果説明会、特定保健指導、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の個別的支援として、家庭訪問や受診勧奨により、健診受診や通院・介護サービス利用につなげている。</p> | | | | | |
| 【保福】介護予防教室等の開催 | 令和5年度は大股・下有住地区で、令和6年度は世田米・上有住地区を対象に集団健康教育を実施し、高齢者の健康維持とフレイル予防を実施した。また、個別的支援として、家庭訪問や受診勧奨により、健診受診や通院・介護サービスにつなげている。 | | | | | |
| 【教委】学校保健事業による健康教育 | 全ての児童生徒に対して身体測定、健康診断、保健指導、日々の健康観察等により、心身の健康の維持増進を図った。 | | | | | |
| 【教委】学校給食による食育 | 安全・安心な給食の提供、学校栄養教諭による食育の指導を行った。 | | | | | |
| 【教委】各種講座等による健康意識の醸成や運動習慣の普及 | 学校保健講演会等を開催し、教員・保護者等に対して知識の習得と意識の向上を図った。 | | | | | |
| 【企財】各種情報の発信 | 広報すまの「保健だより」のコーナーで、健診に関する情報を提供した。 | | | | | |
| 新計画における取組方向 | | | | | | |
| 関連する基本方向 | 計画書掲載箇所 | 取組内容 | | | | |
| 1-2. 健康づくりの推進 | P.28 | 早期発見・早期治療につなげるため、継続した取り組みを行う。 | | | | |
| 関連するプロジェクト | 計画書掲載箇所 | 取組内容 | | | | |
| 担当 | 保健福祉課 | 健康推進係 | 内線 1 4 3 | | | |
| | 教育委員会 | 学校教育係 | 内線 2 5 2 | | | |
| | 企画財政課 | 企画調査係 | 内線 2 2 6 | | | |

| | | | | | |
|-----------------------------|--|--------------------------------|----------|-------|------------|
| プロジェクト | Sumita Wellness Town Project ～健康まちづくり推進事業～ | | | | (計画書 P.31) |
| K P I | 目標指標 | 特定健診における内臓脂肪症候群該当者の割合 男性 | | | |
| | 目標値 | 15 % 以下 | | | |
| 各年度の実績値 | R 2 | R 3 | R 4 | R 5 | R 6 |
| | 28.4 | 29.1 | 26.5 | 31.3 | |
| 達成率 | 52.8% | 51.5% | 56.6% | 47.9% | |
| 出典 | 特定健診 システム 「特定健診・特定保健指導実施結果総括表」 | | | | |
| 分析 | <p>男性の内臓脂肪症候群該当者は令和4年まで減少傾向にあったが、令和5年度は4.8ポイント増加した。</p> <p>健康教育事業や特定保健指導、訪問等により、健康づくりのための良い食習慣や運動習慣の必要性について周知を図り、行動変容を呼びかけているが、家庭や生活環境等により実践、定着がされていないためと考えられる。</p> <p>(内臓脂肪症候群対象者/受診者数 = R3:60人/206人、R4:54人/204人、R5:65人/208人)</p> | | | | |
| 前計画で実施した主な事業 | | | | | |
| 事業名 | 取組内容 | | | | |
| 【保福】各種健診等の実施 | 特定健康診査、若年者健康診査、高齢者健康診査、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、結核健康診断、前立腺がん検診、骨粗しょう症予防検診を実施 | | | | |
| 【保福】健康に関する情報発信と相談対応 | InBodyを活用した体組成測定、ベジメータを活用した野菜摂取量測定により、自分のカラダを見える化・把握し、自己の健康意識アップ及び行動変容につなげ、地域や仲間づくりによる健康セルフケアを推進。 | | | | |
| 【保福】介護予防教室等の開催 | 健康チャレンジ事業を通じて自己の健康意識アップ及び行動変容につなげ、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を通じて健康維持とフレイル予防を実施。 | | | | |
| 【教委】学校保健事業による健康教育 | 全ての児童生徒に対して身体測定、健康診断、保健指導、日々の健康観察等により、心身の健康の維持増進を図った。 | | | | |
| 【教委】学校給食による食育 | 安全・安心な給食の提供、学校栄養教諭による食育の指導を行った。 | | | | |
| 【教委】各種講座等による健康意識の醸成や運動習慣の普及 | 学校保健講演会等を開催し、教員・保護者等に対して知識の習得と意識の向上を図った。 | | | | |
| 【企財】各種情報の発信 | 広報すみの「保健だより」のコーナーで、健康に関する各種情報を提供した。 | | | | |
| 新計画における取組方向 | | | | | |
| 関連する基本方向 | 計画書 掲載箇所 | 取組内容 | | | |
| 1-2. 健康づくりの推進 | P.28 | 個別計画と整合した成果指標を設定し、継続した取り組みを行う。 | | | |
| 関連するプロジェクト | 計画書 掲載箇所 | 取組内容 | | | |
| 担当 | 保健福祉課 | 健康推進係 | 内線 1 3 5 | | |
| | 教育委員会 | 学校教育係 | 内線 2 5 2 | | |
| | 企画財政課 | 企画調査係 | 内線 2 2 6 | | |

| | | | | | |
|---------|---|--------------------------|--------|--------|------------|
| プロジェクト | Sumita Wellness Town Project ～健康まちづくり推進事業～ | | | | (計画書 P.31) |
| K P I | 目標指標 | 特定健診における内臓脂肪症候群該当者の割合 女性 | | | |
| | 目標値 | 10 % 以下 | | | |
| 各年度の実績値 | R 2 | R 3 | R 4 | R 5 | R 6 |
| | 11.7 | 11.7 | 9.1 | 8.9 | |
| 達成率 | 85.5% | 85.5% | 109.9% | 112.4% | |
| 出典 | 特定健診 システム 「特定健診・特定保健指導実施結果総括表」 | | | | |
| 分析 | <p>女性の内臓脂肪症候群該当者は減少傾向にあり、令和5年度段階で目標達成。 健康教育事業、個別面接や訪問等により呼びかけた行動変容が、良い食生活と運動習慣の実践として定着されつつある。 (内臓脂肪症候群対象者/受診者数=R3:23人/196人、R4:19人/208人、R5:18人/202人)</p> | | | | |

前計画で実施した主な事業

| 事業名 | 取組内容 |
|-----------------------------|---|
| 【保福】各種健診等の実施 | 特定健康診査、若年者健康診査、高齢者健康診査、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、結核健康診断、前立腺がん検診、骨粗しょう症予防検診を実施 |
| 【保福】健康に関する情報発信と相談対応 | InBodyを活用した体組成測定、ベジメータを活用した野菜摂取量測定により、自分のカラダを見える化・把握し、自己の健康意識アップ及び行動変容につなげ、地域や仲間づくりによる健康セルフケアを推進。 |
| 【保福】介護予防教室等の開催 | 健康チャレンジ事業を通じて自己の健康意識アップ及び行動変容につなげ、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を通じて健康維持とフレイル予防を実施。 |
| 【教委】学校保健事業による健康教育 | 全ての児童生徒に対して身体測定、健康診断、保健指導、日々の健康観察等により、心身の健康の維持増進を図った。 |
| 【教委】学校給食による食育 | 安全・安心な給食の提供、学校栄養教諭による食育の指導を行った。 |
| 【教委】各種講座等による健康意識の醸成や運動習慣の普及 | 学校保健講演会等を開催し、教員・保護者等に対して知識の習得と意識の向上を図った。 |
| 【企財】各種情報の発信 | 広報すみたの「保健だより」のコーナーで、健康に関する各種情報を提供した。 |

新計画における取組方向

| 関連する基本方向 | 計画書掲載箇所 | 取組内容 |
|---------------|-------------|--------------------------------|
| 1-2. 健康づくりの推進 | P.28 | 個別計画と整合した成果指標を設定し、継続した取り組みを行う。 |
| 関連するプロジェクト | 計画書掲載箇所 | 取組内容 |
| 担当 | 保健福祉課 健康推進係 | 内線 1 3 5 |
| | 教育委員会 学校教育係 | 内線 2 5 2 |
| | 企画財政課 企画調査係 | 内線 2 2 6 |

| | | | | | |
|---------|--|----------|-------|-------|------------|
| プロジェクト | Sumita Wellness Town Project ～健康まちづくり推進事業～ | | | | (計画書 P.31) |
| K P I | 目標指標 | 運動習慣者の割合 | | | |
| | 目標値 | 30 % 以上 | | | |
| 各年度の実績値 | R 2 | R 3 | R 4 | R 5 | R 6 |
| | 23.9 | 25.4 | 24.2 | 22.2 | |
| 達成率 | 79.7% | 84.7% | 80.7% | 74.0% | |
| 出典 | 特定健診 システム 「特定健診・特定保健指導実施結果総括表」 | | | | |
| 分析 | <p>運動習慣者の割合は、令和5年度22.2%と、県平均よりも低い状況。</p> <p>健康教育事業、個別面接や訪問等により行動変容を呼びかけているが、日常生活の中で、農作業や家事等の身体活動は行っているが、ウォーキング等の運動習慣者は少ないためと考えられる。</p> | | | | |

前計画で実施した主な事業

| 事業名 | 取組内容 |
|-----------------------------|---|
| 【保福】各種健診等の実施 | 特定健康診査、若年者健康診査、高齢者健康診査、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、結核健康診断、前立腺がん検診、骨粗しょう症予防検診を実施 |
| 【保福】健康に関する情報発信と相談対応 | InBodyを活用した体組成測定、ベジメータを活用した野菜摂取量測定により、自分のカラダを見える化・把握し、自己の健康意識アップ及び行動変容につなげ、地域や仲間づくりによる健康セルフケアを推進。 |
| 【保福】介護予防教室等の開催 | 健康チャレンジ事業を通じて自己の健康意識アップ及び行動変容につなげ、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を通じて健康維持とフレイル予防を実施。 |
| 【教委】学校保健事業による健康教育 | 全ての児童生徒に対して身体測定、健康診断、保健指導、日々の健康観察等により、心身の健康の維持増進を図った。 |
| 【教委】学校給食による食育 | 安全・安心な給食の提供、学校栄養教諭による食育の指導を行った。 |
| 【教委】各種講座等による健康意識の醸成や運動習慣の普及 | 学校保健講演会等を開催し、教員・保護者等に対して知識の習得と意識の向上を図った。 |
| 【企財】各種情報の発信 | 広報すまの「保健だより」のコーナーで、健康に関する各種情報を提供した。 |

新計画における取組方向

| 関連する基本方向 | 計画書掲載箇所 | 取組内容 |
|---------------|-------------|--------------------------------|
| 1-2. 健康づくりの推進 | P.28 | 個別計画と整合した成果指標を設定し、継続した取り組みを行う。 |
| 関連するプロジェクト | 計画書掲載箇所 | 取組内容 |
| 担当 | 保健福祉課 健康推進係 | 内線 1 3 5 |
| | 教育委員会 学校教育係 | 内線 2 5 2 |
| | 企画財政課 企画調査係 | 内線 2 2 6 |

| | | | | | |
|---------|--|----------------|--------|--------|------------|
| プロジェクト | Sumita Food Town Project ～住田の食産業推進事業～ | | | | (計画書 P.31) |
| K P I | 目標指標 | 事業推進により創出する雇用数 | | | |
| | 目標値 | 5人 以上 | | | |
| 各年度の実績値 | R 2 | R 3 | R 4 | R 5 | R 6 |
| | 10 | 10 | 8 | 5 | 10 |
| 達成率 | 200.0% | 200.0% | 160.0% | 100.0% | 200.0% |
| 出典 | 事業者からの聴き取り | | | | |
| 分析 | 養鶏業において、鶏舎の直営農場及び堆肥処理施設が順調に稼働している。雇用も増えているが、離職も多い状況となっている。(R6は10名雇用し、うち8名はネパール人) | | | | |

前計画で実施した主な事業

| 事業名 | 取組内容 |
|---------------------------|--|
| 【農政】 耕畜連携による循環型農業の構築 | R3畜産競争力強化整備事業・・・鶏舎、堆肥処理施設の新設。 飼料用米の拡大・子実トケロシの実証試験、堆肥の利用促進に努めた。 |
| 【農政】 農林商工連携による商品開発 | 新規需要獲得支援事業（町内事業者の基礎調査、テストマーケティングの実施等）によりふるさと納税返礼品の商品を含め新商品開発に取り組んだ。 |
| 【農政】 販路開拓と拡大 | 関連する協議会が中心となり地域資源の販路拡大・PRを行った。 三陸けせん希望ストリート連絡協議会・・・盛岡市材木町よ市。 釜石沿線広域エリア活性化委員会・・・首都圏（大宮駅）における観光・物産PR |
| 【林政】 町の顔となる林業ブランドの確立 | FSC森林認証の継続的取得や認証林整備に対する補助金交付など、FSC森林認証を活用した森林づくりを実施し、本町の森林の価値向上を図った。また、森の保育園や小中学生を対象とした森林環境学習、森の達人（マイスター）講座など、本町の森林の価値を学び、森林保全意識の醸成を図る機会を幅広い世代に対し提供した。 |
| 【林政】 農林商工連携による商品開発 | 指定管理者制度により木工館の管理を民間事業者に委託することで、当該施設の活用が図られ、また委託先事業者による木製品開発の促進を図った。 |
| 【企財】 関係人口等と連携した魅力の発信と情報収集 | 「すみた大好き大使」に対しては、毎月広報すみたと併せて、各種イベント等の情報を提供した。 |

新計画における取組方向

| 関連する基本方向 | 計画書掲載箇所 | 取組内容 |
|-------------------|---------|--|
| 4-1. 農業の振興 | P.43 | 4-1-4 畜産振興の推進と耕畜連携（高機能バイオ炭の推進、堆肥の利用促進、飼料用米の推進） |
| 4-2. 林業の振興 | P.44 | 成果指標「木材木製品業売上高：80億円」を掲げ各種事業に取り組む。 |
| 4-5. 観光・物産の振興 | P.47 | 4-5-5 魅力ある特産品の開発支援（商品アップデートプロジェクト、近隣市町村との連携・協議会による観光・物産PR活動） |
| 関連するプロジェクト | 計画書掲載箇所 | 取組内容 |
| ⑤産業づくり（地域内付加価値創造） | P.79 | 町内の農林産物や観光資源を活用し、魅力的な商品や観光コンテンツを創出する。 |

| | |
|----|----------------------|
| 担当 | 農政商工課 農政係 内線 2 3 2 |
| | 林政課 林政係 内線 2 4 2 |
| | 企画財政課 企画調査係 内線 2 2 6 |

| | | | | | |
|---------|--|--------------------|-------|--------|------------|
| プロジェクト | Sumita Good Residence Town Project ～住まい環境改善総合対策事業～ | | | | (計画書 P.32) |
| K P I | 目標指標 | 町整備の住宅への子育て世帯の新規入居 | | | |
| | 目標値 | 20 世帯 以上 | | | |
| 各年度の実績値 | R 2 | R 3 | R 4 | R 5 | R 6 |
| | 4 | 13 | 18 | 20 | 21 |
| 達成率 | 20.0% | 65.0% | 90.0% | 100.0% | 105.0% |
| 出典 | 町営住宅及び定住促進空き家活用住宅の入居実績 | | | | |
| 分析 | <p>・過去5年間に新規入居した子育て世帯の従前居住地を分析すると、県内から移住した1世帯を除きすべてが町内での世帯分離によるものであったことから、ライフステージが移行するタイミングで、「子育てに適した空間」を求めて引っ越しを行っている状態である。</p> <p>・しかし令和6年度は、町営住宅の入居希望者を複数回公募したにもかかわらず、子育て世帯の入居や問い合わせは一件もなく、入居希望が見られない状況であり「既存住居」における子育てを選択しているものと捉えている。</p> | | | | |

前計画で実施した主な事業

| 事業名 | 取組内容 |
|--------------------------|---|
| 【建設】 町内の住宅建設・改修に係る総合窓口 | 住宅建築事業費補助金、住宅リフォーム事業費補助金、浄化槽設置整備事業補助金などの内容を一つにまとめたパンフレットを作成し、一体的な周知及び総合的に説明をするとともに、国・県における補助事業や水道・下水道の手続きや負担額についても説明を行った。 |
| 【建設】 町営住宅の整備 | 令和2年度に子育て世帯向け住戸を2棟整備（清水沢団地内）その後は空室が複数存在することから新築は行わず、改修により室内環境の整備と断熱性能の向上を図った。 |
| 【住民】 転入転出時におけるニーズ等把握 | 「転入・転出者アンケート」は、窓口の混雑状況等により、案内を行えない場合があった。 |
| 【総務】 ハザードマップ等による災害危険度の周知 | 近年、全国各地で、地震や土砂災害、洪水など大きな災害が多発していることから、洪水浸水想定区域などを掲載した防災マップを更新した。(R4.3) |
| 【企財】 空き家バンクの運営 | 町内の空き家をバンクに登録し、入居希望者に対する情報提供と斡旋を実施。 |
| 【企財】 移住相談対応 | 主に空き家バンクの利用に併せて移住相談対応を行った。コロナ禍の影響か、令和3年度までは相談件数が多かったが、近年は減少傾向にある。 |
| 【企財】 暮らしに関する情報の集約と発信 | 町ホームページ「移住・定住情報」において、暮らしの全般に関わる情報を提供した。 |

新計画における取組方向

| 関連する基本方向 | 計画書掲載箇所 | 取組内容 |
|---------------------|---------|---|
| 6-1. 消防・防災体制の充実 | P.53 | 河川の氾濫や土砂災害の危険性を認識し、適切な避難行動や日頃の備えにつなげるため、防災マップの更新に取り組む。 |
| 7-1. 住宅の整備・確保 | P.57 | 経済的支援により定住を促進するため、住宅事業費補助金及びリフォーム事業費補助金を交付し、住宅の新築等の費用に対し支援。住まいの相談窓口の設置や移住後のフォロー、移住者用住宅の整備に取り組む。 |
| 9-3. 移住を受け入れる取組みの推進 | P.66 | 住まいの相談窓口の設置や移住後のフォロー、移住者用住宅の整備に取り組む。 |
| 関連するプロジェクト | 計画書掲載箇所 | 取組内容 |
| ④移住促進 | P.78 | 総合的な移住促進施策を推進する。 |

| | |
|----|----------------------|
| 担当 | 建設課 住宅担当 内線 1 5 4 |
| | 住民税務課 住民国保係 内線 1 1 2 |
| | 総務課 防災管財係 内線 2 1 7 |
| | 企画財政課 企画調査係 内線 2 2 6 |